

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。



育てたい子ども像

生命を大切にする子～人権感覚を育みながら、自他の生命を輝かせる子ども像

○深く考え 工夫する子

「学校は学力をつけるところだ」という気持ちを子ども自身がしっかりと持ち、情と知をバランス良く育ててほしいという願いから生まれた子ども像である。

○思いやりのある やさしい子

他者へ貢献するという意識を持ち、人も自分も大切にできる子になって欲しいという願いから生まれた子ども像である。

○根気強く たくましい子

目標や願いの達成、苦手や困難の克服等には、強い意志と行動力・継続性が必要である。何事にも前向きに取り組んで向上心を持ち続けてほしいという願いから生まれた子ども像である。



学校経営に関する基本方針

- ①「確かな学力」など、今日的な教育課題に対応する「学校力」の向上に努める。
- ②児童の良さが生きる指導体制・学習環境の整備に努める。
- ③教育の専門職としての自覚に立った研修・研究の推進に努める。
- ④一人ひとりに居場所があり、規範意識を育む学校・学年・学級経営の充実に努める。
- ⑤生命・人権尊重教育に努める。特にいじめ防止に努める。
- ⑥地域・家庭・学校との連携、「地域教育力の活用」の推進に努める。



本年度の重点

○学習指導の充実…「確かな学力の定着」への取り組み

授業力向上に努めることで、「深く考え工夫する子」「根気強くたくましい子」の育成を図りたい。

○学年・学級経営の充実…「豊かな心の育成」への取り組み

支持的風土のある学年・学級経営を構築し、「思いやりのあるやさしい子」の育成を図りたい。特にいじめ防止対策推進法の趣旨に則り、人間関係の課題に対するきめ細かな対応を目指す。

○地域・家庭・学校との連携…「地域教育力の活用」への取り組み

海洋教育を代表とする地域を生かした教材や人材の活用に積極的に取り組み、「ひと・もの・こと」とかかわり合い体験的な活動ができる機会を授業及び授業外で設定していきたい。